

白髪一雄：水滸伝豪傑シリーズ 展

FM Virtual

2020年7月15日（水）～10月24日（水）

長い長い時間乗っているような気がして、やがて天台山が見えはじめた時は感激と興奮で胸がいっぱいになった。夕暮れの薄明かりの中やっと国清寺門前に到着、オレンジ色の塀の壁に「随代古刹」の文字が見える。

—白髪一雄 1981年5月¹

ファーガス・マカフリーは2020年7月15日より、ギャラリー・バーチャルスペースにて「白髪一雄 水滸伝豪傑シリーズ」展を開催いたします。特に創作力に溢れた時期に描かれた、水滸伝豪傑シリーズより27の傑作を展示します。

白髪一雄(1924-2008)の中国の宗教、文学に対する関心は生涯にわたるものでした。1981年白髪は、天台宗諸寺からの一行とともに中国・天台山の国清寺へ初めて訪れます。12年後再び中国を訪れた白髪は、14世紀の羅貫中による「三国志演義」に登場する人物や場所にちなむ歴史的な場所を訪問しました。白髪は幼少期に父親から中国の古典文学をもとにした「絵本水滸伝」という子供向けの本を与えられます。後に白髪は「(絵本を与えられた後)水滸伝に取りつかれました[、]歳をだんだんいくにしたがってしまいいは商務印書館という所が出した中国の子供用の本ですけど、原本みたいなものまで拾い読みするようになったりして・・・」²と語っています。



オレンジ色に染まった壁に書かれた「隋代古刹」の文字は「隋王朝の時代に建立された古刹」を意味します。国清寺は西暦598年建立。唐王朝時代(618～907年)日本からは度々使節が派遣されていましたが、804年日本の僧、最澄がほぼ1年に及び滞在した派遣が最も重要なものでしょう。最澄は天台山国清寺にて受戒し天台山の教えを日本へ伝え、二つの地の重要な繋がりを築きました。帰国した最澄は京都府と滋賀県にまたがる比叡山に天台宗総本山となる延暦寺を建立。そして12世紀ののち、そこで1971年白髪一雄は得度し「素道」の法名を得ることになります。



1972年はアメリカ大統領リチャード・ニクソンが中華人民共和国との国交正常化に向けた、また田中角栄総理大臣(1918～1993年)による日中国交正常化が達成された、中国にとって重要な年となりました。同年北京を訪れていた田中角栄は、天台宗伝来の素地である国清寺を参拝したいと希望します。申し出を受けた当時の中国総理、周恩来は(1989～1976年)はその長年の退廃を理由に、寺院を修復するため、参拝の延期を依頼しました。本当の理由は1966年から76年にかけて、文化大革命により寺院、多くの貴重

な建造物や遺物が破壊されてしまっていた事でした。周総理は1975年までに国清寺修繕を達成することを定め、国中の重要文化財を一堂に集め、長年の略奪の歴史の後に文化的、宗教的重要性を持つ国清寺の復興を実現。時を同じくして1974年に日中間の定期空路便が就航しました。1974年田中角栄は辞任しますが、1975年に国清寺を日本の天台宗中団が訪れることで彼の意思を受け継ぐこととなりました。国清寺の改修計画は後世に引き継がれる日中関係のシンボルと言えます。



遡る事1950年代後半、白髪一雄はある問題を抱えていました。1955年にメンバーとなった前衛美術集団「具体美術協会」の創業者である吉原治郎は非常にインスピレーションに溢れながら、同時に支配的な人物でもありました。メンバーに今までに誰も目にしたことのないものを生み出さなくては行けないと教える中、フォーマリズム的な解釈を主張し、歴史的、また個人的な出来事を作品の中で参照する事を彼は容認しませんでした。具体メンバーによる作品には多くの場合《作品》というタイトルが付けられていましたが、それが徐々に白髪にとって問題となっていきました。1959年パリのルドルフ・スタドラー画廊と世界中に向けての作品取り扱いの専属契約を結びましたが、全て《作品》と名付けられていた絵画を識別する方法がなかったのです。そのため1959年白髪は作品を特定するために「水滸伝」に登場する豪傑たちの名前を作品名に使い始めたのです。白髪は後に次のように振り返っています。「なんぞええ題ないかなと考えて、そうや大きいほうの作品には水滸伝の豪傑の天罡星（てんこうせい）の36人を。それから120号、100号には地煞星（ちさつせい）の豪傑の名前を付けたらちょうど108人分あるので、なんぼでも題付けられるわ・・・」³



白髪はいくつかの「水滸伝」翻訳版を持っており、彼がそれぞれの登場人物について熟知していた事が分かります。しかし、それぞれの作品の構造、構図、色彩などと選ばれたタイトルを直接繋げないようという注意も促しています。「あの題はみなさんあんまり考えんとってください。結局あれは直感でね、これなんちゅう題付けたろかな思って、まず豪傑の一覧表を見るわけです。そしたら、ビャーと走っているもの投げたような線が走っ

てる。こらええは、こら野球の投手みたいに石かっつけるのん上手な「没羽箭張清（ぼつうせんちょうせい）」いうあだ名の豪傑おるからこれ付けとけ、また青うぼうて白に波が立ってるみたいやから、泳ぎの上手な水軍の豪傑、「浪裏白跳（ろうりはくちょう）」、これ付けとけとかね・・・」⁴

白髪が題名付けのために参照した中国の古典文学は「水滸伝」だけではなく、1979年以降は「三国志演義」に登場する地名、登場人物名から題名を取ることが多々ありま

した。1979年から90年という長い期間で、白髪が中国文学から題名のインスピレーションを受けていたのはとても興味深い事実です。

20世紀日本、最大の画家と言える白髪と中国古典文化の間に知的な繋がりを見ることには大きな意義があります。生前白髪は日中間の大使とも言える役割を務め、そして現存する作品は日本と中国の偉大な文化にある、強く紛れもない繋がりを私たちに思い起こさせてくれます。

ファーガス・マカフリーについて

ファーガス・マカフリーは2006年の設立以来、元永定正、白髪一雄、高松次郎など戦後日本美術の国際的な評価を確立させるうえで中心的な役割を担ってまいりました。マーシャ・ハフィフ、マーサ・ユングヴィルト、リチャード・ノナス、ジグマー・ポルケ、カロール・ラマなど独創性に富んだ気鋭の西洋作家の作品展示も行なっています。日本の美術や文化と深く沿うため2018年3月、ロバート・ライマン展を皮切りに東京・表参道にスペースを開設。今年、オンライン・プレゼンテーションの新しい水準となるようなバーチャル・ギャラリー「FM バーチャル」を新たに開設。展覧会での実際の鑑賞体験を再現することを目的としたスペースは24時間いつでもアクセス可能となっている。

プレスに関するお問い合わせ：

Tel: +1 (212) 988-2200

Email: press@fergusmccaffrey.com

Images:

1. 白髪一雄《天異星赤髪鬼（てんせいせきはつき）》1959年、キャンバス・油彩 71 3/4 x 107 1/3 inches (182.3 x 272.6 cm) © Estate of Kazuo Shiraga; courtesy Hyogo Prefectural Museum of Art (Yamamura Collection)
2. 白髪一雄 1960年スタジオにて © Estate of Kazuo Shiraga; courtesy Amagasaki Cultural Center
3. 白髪一雄《式(天巧星浪子) [に (てんこうせいろうし)]》1962年、キャンバス・油彩、71 1/4 x 108 3/5 inches (181 x 276 cm) © Estate of Kazuo Shiraga; courtesy Museum of Contemporary Art, Tokyo, Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture Image Archives
4. 白髪一雄《天富星撲天雕（てんぷせいはくてんちょう）》1963年、キャンバス・油彩、72 1/2 x 108 3/5 inches (184 x 276 cm) © Estate of Kazuo Shiraga; courtesy Amagasaki Cultural Center

¹ 『センター』（神戸情報誌）1984年3月号 No.350 より

² 生田博発行『白髪一雄 講演会の記録1985～2001年』「私が足で描くようになるまで（1985年6月16日 兵庫県立近代美術館）」より

³ 同上

⁴ 同上